

あの学校は今…

かつては学び舎として子どもたちの声で賑わっていた学校も、少子化などの影響を受け、廃校となりました。そんな学校が現在は新たな形として命を宿し、地域貢献の一助となっています。その取り組みを紹介します。

〇旧日野沢小学校立沢分校 「天空の楽校」 運営者の寄本さんにインタビューしました。

Q 立沢分校を利用しようと考えた理由は？

A 自由に改造して使わせてもらえるとということから音楽スタジオを作ろうと計画し、のんびり田舎で音楽を作りたいと思い皆野町へ来ました。

Q 立沢のいいところは？

A 利用している水が湧き水でおいしいこと、景色がとてもきれいなこと、そして地域の皆さんがいい人であることです。

Q 地域活性化についてどのような取組をしていますか？

A 地域活性化には、まず仕事を作らないといけないと考えました。そこで、名物となるものを作ろうと考え、「天空のちまき」を作りました。地域のかたをパートタイマーとして雇い製造しています。その中で地元のパワーがこの町の財産であると感じました。

Q 最後に今後の施設活用に対する抱負を聞かせてください。

A 当施設にはステージもあり、山の中という点から音を自由に出せるというメリットがあります。そこで「外部から人を集め、活性化につなげたい。それと併せ名物も増やしたい」と考えています。また、地域のかたがたと更に深く関わっていきたいと考えています。



昔へタイムスリップしたような部屋もあります。



運営者の寄本さんと看板娘の稲垣さん

〇旧金沢小学校 「デイサービス ももとせ学校」 「医療法人 彩清会 清水病院」

校長の吉田さんに話を伺いました。

Q 金沢小学校を利用しようと考えた理由は？

A 廃校だからこそ、高齢化、地域の困りごとを解消する学校を作ろうと考えました。

Q ももとせ学校の由来は？

A 百年(ももとせ)歳までいきいきと元氣な生活が送れるようにとの願いを込めています。

Q ももとせ学校の理念を教えてください。

A 当法人では理念となっている「みんなの笑顔のために」という理念を掲げています。「学ぶ」「鍛える」「磨く」という3つの柱を中心に、生徒さん(利用者)が自律した生活が送れるような支援をしています。

Q 特徴的な取組はなんですか？

A 体育では「調理」「入浴」「洗濯」などを運動として行うことで、いつまでも身の回りのことが自分でできるように日常生活の動きを取り入れた生活リハビリサーキット筋力トレーニングを行っています。また、個別筋力トレーニングではマシンを使ったサーキットトレーニングを行っています。授業では資格保有者によるテキストを使用した回想法を行っています。当施設ではお世話をしない介護をテーマとすることで自立性を高め、1日でも長く住み慣れた「我が家」で生活することを支援しています。

Q 今後の目標について教えてください。

A 当法人では「みんなの笑顔のために」という理念を掲げています。地元のかたに愛される場所であったように法人としてもサービスの枠にとらわれない福祉、雇用、交流促進を促す役割を果たしていければと考えています。

〇旧日野沢小学校

旧日野沢小学校は9月から校舎を取り壊します。

今後、町や地域の活性化につながる活用方法を検討していきます。



楽しく運動ができる部屋もあります。



先生と生徒さんがやりとりをしながら授業を進めます。